

2018. 1. 15 第62号

くにくさだより

編集・発行：安芸区阿戸町418-1 あと会広報事業部
TEL (082) 856-0222
http://www.kunikusa.or.jp/



題字 升味 美佐子様

新年のご挨拶



医療法人社団・
社会福祉法人
あと会グループ

常務理事

横山 輝代子

今後皆様から
ご指導いただきな
がら質の向上に努
めてまいります。
本年も何卒よろし
くお願い致します。

新年明けましておめでとございます。本年も何卒よろしくお願致します。
本年は早いもので、くにくさ苑を開設して25周年を迎えます。阿戸町にお住まいの地域の方といっしょに施設を立ち上げ、多くの皆様からのご支援・ご指導をいただきながら、一生懸命運営して参りました。25年を振り返りますと、お世話になった皆様への感謝の気持ちでいっぱいでございます。今年も、これまでの感謝の気持ちを込めて、またこれからのあと会を託していく若い世代に「くにくさ」を伝えていく事を目的として25周年誌を発行する予定にしております。



医療法人社団・
社会福祉法人
あと会グループ

理事長

横山 吉宏

新年明けまして
おめでとござい
ます。本年もよ
ろしくお願しま
す。

今年、社会福祉法人あと会を設立して25年を迎えます。平成5年に特別養護老人ホームくにくさ苑を開設して以来、ご利用者の皆様、ご家族の皆様、地域の皆様を始めたくさんの皆様のご支援、ご指導をいただきながら私どもあと会も徐々に成長して参りました。心より感謝申し上げます。
本年も職員一同、法人理念でもある、「やすらぎ・よろこび・ゆたかさ」を少しでも皆様感じて頂けるような、介護サービス、医療サービスを提供して参ります。何卒よろしくお願致します。



横山外科 胃腸科
内科 呼吸器内科
でじま・くにくさ

副院長

中尾 涼子

新年、あけましておめでと
ございます。
本年も、皆様が健康に、笑顔
で生活できますように、お手伝
いさせていただきますと思って
おります。引き続き、よろしく
お願い申し上げます。



あと・クリニック

院長

徳島 雄二

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
平成の御世も残りわずかとなりま
したが、新たに迎える元号にも引き
続き、「平らか」な響きを感じたい
ものです。
今年も地域の皆様と共に、「二人
三脚」を合言葉に「平らか」な一年
を目指してまいります。



りは・くにくさ

施設長

築家 大介

新年明けましておめでとござい
ます。今年、診療報酬と介護報酬の
同時改定の年です。あと会におい
ても激動の年になると思っております。その
ような中でも、常に利用者第一で
サービスを提供し、利用者から選ば
れるあと会になるよう、スタッフ一
同力をあわせて頑張つて参ります。
皆様方のご健康とあと会の繁栄をお
祈りします。



ふかわ・くにくさ

施設長

山岡 義文

新年明けましておめでとござい
ます。最近、私も短期記憶障害を感
じております。職員の皆さんにはお
世話になる事が多いと思いますが、
よろしくお願致します。同じような
後期高齢者のご利用者も多いので、
身近に感じられ、皆さんに役立つよ
うに、もう少し頑張つていくつもり
です。

第20弾
SWEDEN
研修報告




特別養護老人ホーム
 でじま・くにくさ
水津 未帆

明誠高等学校福祉科出身

この度、無事に研修を終えて帰国致しました。貴重な時間の中で、パティレ市では施設のご利用者に対して、地域の住民が各々の場面で最期まで携わる姿勢がとても勉強となりました。

パティレ市の福祉に携わる人たちの温かさをとても感じ、それがご利用者の表情に反映されている様に感じました。ホームステイ先もいつも色々な人が集まる素敵な場所であるのが寂しくなり、今でも恋しく思う時があります。

言葉が通じないコミュニケーションは大変でしたが、2週間はあつと言つ間に感じるほど早く、毎日刺激のある楽しい研修でした。今回の研修で得た経験は一生の宝物となりました。快く研修へ出してくださった皆様にもとても感謝ばかりです。



ドイツ人留学生の紹介



はじめまして。私の名前は、キンバリー・ヴァレントンです。私は、18才です。

ドイツから来ました。でじま・くにくさで約一年間ボランティアとして働きます。

私の趣味は、絵を描くことと乗馬です。天ぷらと広島のお好み焼きが大好きです。

日本語は、面白くて綺麗な言葉だと思つので話せるように勉強しています。

よろしくお願いします。



はじめまして。私の名前は、ヘレナ・ワグナーです。18才です。ドイツのベルリンから来ました。

私は、テニスをするのとトロロンボーンを吹くことが好きです。日本の文化、音楽、食べ物が好きです。特に蓮根、枝豆、味噌汁、抹茶が大好きです。

でじま・くにくさでボランティアをしながら沢山の経験ができる一年を楽しみにしています。

どうぞ、よろしくお願いします。



ふかわ秋祭り

今年の秋祭りは、台風を吹き飛ばすほどの熱気にあふれ、とても盛り上がりました。例年に比べ多くの御家族に参加して頂き、ご利用者もいつにも増して笑顔にあふれていました。



毎年ご好評頂いている食事ですが、今年は新たにお好み焼きがメニューに加わり、絶えず行列が続いて職員も嬉しい悲鳴をあげておりました。今年で二回目のごちそうグランプリはテーマを豆腐料理として11人の厨房職員が切磋琢磨し、腕によりをかけた料理を振る舞いました。どの料理も甲乙つけがたいほど美

味しかったのですが投票の結果、前回のディフェンディングチャンピオンであるふかわ在職の松井さんが今年も優勝を勝ち取りました。

恒例の神楽は人気演目の恵比寿で恵比寿様が舞台から降りて鈴を配ると大変盛り上がりました。大トリの大蛇では歓声が出るほどでした。

来年も更に盛り上げることが出来るよう職員一同頑張つて参りますので何卒宜しくお願い致します。

(ふかわ事務職員
近藤 佑紀)



いきいき、日帰り旅行 2017



10月25日はマツダスタジアム周辺の見学をし、宇品のグランドプリンスホテルのスカイビュウラウンジで中華のコース料理の食事をしました。晴天の中、広島港を見渡せるロケーションに一同歓声が上がリ、次々に運ばれてくる料理に『次は何が出てくるかな?』とワクワクしながら会話を弾んでいました。食事の後に今話題のマリホ水族館に行きました。珍しいウナギや小さな色とりどりのかわいい魚、頭上を雄大に泳ぐエイなどを鑑賞し楽しみました。水族館内では皆様楽しみにしておられたお土産を買われ思い思いにショッピングを楽しみました。

また、11月14日は岩国の錦帯橋に出かけました。前日から降り続いた雨もすっかり止み、爽やかな秋晴れの下ご利用者の皆様は普段にも増しておしゃれに気を配られ、紅葉し始めた山々を眺めながら錦帯橋までのドライブを楽しみました。昼食は岩国国際観光ホテルで岩国名物の岩国寿司をはじめ豪華な和食を堪能されました。昼食後に錦帯橋近くの河川敷で錦帯橋と岩国城をバックに記念写真を撮り、久ぶりに見た錦帯橋に昔を思い出す方もいらっしゃいました。たくさんのお土産を手に「来年もまた行くぞー!」と、笑顔で錦帯橋を後にしました。

(ディサービスセンターくにくさ
介護職 猪木 亜由美)



錦帯橋

マリホ水族館

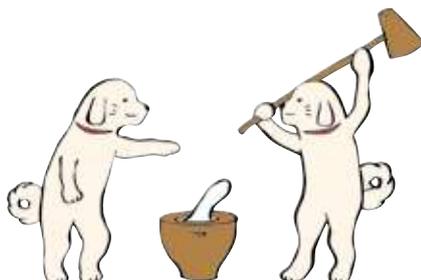


今年もくにくさ苑、りは・くにくさではもちつき大会を開催しました。

昔ながらの杵と臼でのもちつき、かまどで炊くお米など、ご利用者も何日も前から楽しみにされておられました。そして当日はご利用者や職員、ボランティアの皆さんで「よいしょーよいしょー」と声を掛け合い、ついたお餅を召し上がりながら、味はもちろんです、懐かしさも感じて頂けました。

ご利用者と一緒に職員も楽しい時間を過ごさせて頂きました。和やかな気持ちで皆様に新年を迎えて頂ければと思います。

（は・くにくさ）
支援相談員
荒瀧 友紀子



焼肉ランチ会

有料でじま・くにくさでは10月26日（休）に焼肉を食べに行つて参りました。朝からとても楽しみにされているご利用者もおられ、移動の車中も盛り上がりついでました。

焼肉店のお肉はとても柔らかく、日頃お肉を食べにくさうされているご利用者も「美味しいね」と箸がとまらず、一人前のお肉を完食され、追加のデザートも召し上げられ「もう食べられない」とおっしゃられた時の表情はとても幸せそうでした。

是非またこのようなランチ会を、ご利用者と一緒に行けたらと思います。
（有料でじま 介護職 風藤 良太）



介護の日フェスタ

11月12日、広島県庁前にて、今年も介護の日フェスタが開催されました。

昨年と同様、あともこのイベントに参加し、凍結含浸食の試食提供と、クイズラリーの実演を行いました。

晴天だったこともあり、沢山の方が来場され、800食用意して行った試食も全て無くなりました。

試食して頂いた方にアンケートを行ったところ、「見た目も良く味も美味しかったです。」「軟らかく食べやすかったです。」「といった感想を多く頂きました。試食の感想だけでなく、普段困っておられることなど、色々な話を来場者の方からお聞きすることが出来、私たちも有意義な一日でした。

また来年も参加し、より多くの方にこの取り組みを知って頂きたいです。

（くにくさ苑）
管理栄養士 秋庭 絵美



2・3月の行事予定

- 2月 味噌づくり
- 3月 ひなまつり

このほかに、毎月ショッピング、誕生日会を行っています。

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。
昨年の10月29日には、ふかわくにくさで秋祭りが開催され、神楽の勢いある迫力皆様、魅了されておられました。年末には、当会恒例の餅つき会が各施設で行われました。ご利用者、職員が一体となり「ヨイショ〜ヨイショ〜」の威勢のいい掛け声が終始、飛び交つておりました。当日は寒い中でしたが、自然と笑顔や笑い声が聞かれ、温かい雰囲気の中で餅つき会となりました。今号はこの他にも、スウェーデン研修やバスツアー等、内容濃く、たくさんの方の記事を掲載させて頂きました。本年もご利用者に楽しいひと時を過ごしていただけるよう、職員一同企画、準備していきたく思っております。皆様にとって素晴らしい一年になりますよう職員一同、心よりお祈り申し上げます。
（くにくさ苑 介護職 武田 正徳）

